

里山保全ボランティアの若手リーダー育成研修

(協力：株式会社かんぼ生命保険、国土緑化機構緑の募金)



次世代の里山保全活動を担う若手ボランティアがスキルアップし、都市近郊の里山保全団体で安全で楽しい活動をリードしながら広めることで、高齢化が進む市民団体の世代交代につながることを期待し、研修会を開催しました。11月13日に川井緑地で手工具の使い方研修、12月10日から11日にいはいはる里山公園でNPO法人グリーンシティ福岡の志賀壮史さんを講師に、コミュニケーション技術研修を開催しました。

受託事業



長岡公園

- 横浜市環境創造局より、「平成28年度横浜市保育所・小中学校等ビオトープ整備等指導業務」を受託し、市内小学校のビオトープの整備や整備後の維持管理・活用方法などの指導を行っています。
- 横浜市緑の協会より、「長浜公園トンボ池管理等業務委託」等を受託し、長浜公園トンボ池の環境啓発や生物の生息空間の保全・創造のため調査、管理を行っています。
- 横浜市環境創造局より「森を育む人材の育成会議運営補助委託」を受託し、森づくり活動団体や森づくりボランティアへの支援のあり方などの検討を行っています。

ウェブサイト & ソーシャルメディア

「読みもの」に新しいコラム2本「神奈川野菜で大盛りNORA ご飯」「映像の持つ力〜地域に根差す暮らしが面白い」が加わり、ますます充実。facebook ページでは、活動の様子を伝えるほか、グループ「里山とかかわる暮らしを」も運営。

里山と暮らしをつなぐメールマガジン

2008年6月から毎月配信している「里山と暮らしをつなぐメールマガジン」が、2016年9月に100号を迎えました。記念に、以前発行していた季刊誌『のらくらぶ』をウェブサイトに掲載しました。

委員・講演実績

委員

横浜市市民協働推進委員会／市民活動支援事業部会
林野庁補助事業「森林づくり活動団体への実態調査・分析」検討委員会
神奈川県自然環境保全審議会自然保護部会
神奈川県環境農政局公共事業評価委員会

講師派遣

横浜市環境創造局環境教育出前講座
公益財団法人川崎市公園緑地協会「里山ボランティア育成講座」講師
横浜市森づくりボランティア養成講座
本郷ふじやま公園保全管理計画づくり支援
神奈川県里山里山サミットコーディネーター

開催予定

2017.2.5. SUN

里山とかかわる
仕事と暮らしフォーラム (仮)

里山とかかわる暮らしを

特定非営利活動法人

よこはま里山研究所NORA

URL <http://nora-yokohama.org/>

e-mail info@nora-yokohama.org



特定非営利活動法人

よこはま里山研究所 NORA 2016年活動報告

東日本大震災から5年以上の歳月が経過し、復興、東京五輪、リニア新幹線へと、高度成長期の再来を期待する動きがある一方で、地域に根ざした丁寧な暮らしを見つめ直し、創造的な仕事へと結びつける試みも見られます。

「里山とかかわる暮らし」を求めるNORAは、後者の方向をみずく人・団体とつながり、小さな試みを大きなうねりにしていきます。



まちの近くで里山シゴトづくり ヤマ

1/13・20に連続WS「まちの近くで里山をいかすシゴトづくり」を開催。これをキックオフとして、都市近郊における里山の資源・空間を活用するシゴトを創り、里山の生態系を保全していくプロジェクトを立ち上げ、10/15には薪炭・バイオマスをテーマにしたWS、10/30にはボランティアの高齢化問題を考える研究会を開催しました。

NORA の山仕事 ヤマ

2016年は、定例活動以外にやま守り編が加わり、活動日数を増やしました。間伐材を保護する屋根やお昼寝デッキの新設など、森を満喫して頂く設備も整いつつあります。川井緑地の活動に是非ご参加ください！



竹を活かす山仕事 ヤマ

安定した販売を見せる竹林整備も、新たなフィールドに着手することになりました。既存の竹林保全と併用して作業するために、活動から得られる達成感が増すばかり？ 皆さまのご参加も心からお待ちしております！



よこはま里山 ヤマ レンジャーズ

市内の里山や公園で活動している団体と意欲あるボランティアをつなぐマッチングプロジェクトとして、自然環境復元協会と協働で展開しています。



森と畑と音楽と ノラ

畑での野菜づくりは例年通り順調。今年は木材の調達からクラフトも始めました。夏の子どもキャンプは荒天のため3月に延期しました。楽器は子どもたちに大人気です。



野菜市でつなぐ ムラ 農と人

なぜ「野菜市」の野菜はおいしいの？と聞かれて思い出す「おいしく安全な食事を誰もが当たり前でできる」ことを願ってきたこと。まだ道半ばということ。



神奈川野菜の食事 ムラ

100回を越えた食事は、薬膳料理を加味して継続した一年でした。季節の素材が持つ効能を知り食事に活かすのも楽しいです。



もったいないから ムラ 竹細工

竹かご教室が好評を頂いている中、竹工房作業の実施日や参加時間帯枠を増設いたしました。関わりやすくなった竹細工へのご参加をお待ちしております。



はまどまで土間仕事 ムラ

味噌づくり、梅しごと…毎年必ずやりたい「土間仕事」があります。みんなでおしゃべりしながら手を動かせば、美味しさも倍増します。



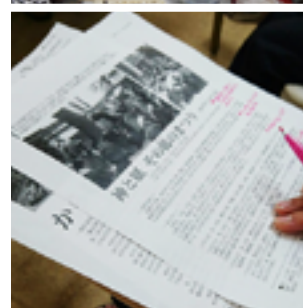
はまどま手習い塾 ムラ

天然の香原料のお香、素材にこだわったコスメ作り、身近な素材で体に良い薬膳料理、神奈川野菜と果物で作るスイーツ…心に体にやさしい手習いを楽しみました。



はまどまシアター ムラ

毎月第四日曜日の定期上映会が定着。映し出される里山に生きた人々の姿。上映後の懇談会も楽しみだ。



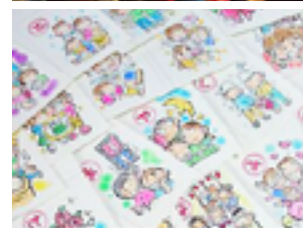
NORAサロン ムラ

横浜の都市農業、離島の暮らしについての話題提供の後、食事をいただきながらの気軽な語り。



はまどま諸々 ハレ

特に地域との繋がりがさらに深まりました。ふれあいパークまつり、地域行事カルタ作り、竹で作る夏の流しそうめん、…12月に開催の「光のぷろむなあど」では6基の竹のティピーを「おやじの会」「浜建労」の皆さんと作成し、中でコスメやお香のWSを開き、多くの皆さまに参加していただきました。



地モノ市 ハレ

伊勢佐木町エコ商店街の「エコ・イセザキ」にて、今年ものべ25名のスタッフと神奈川野菜をアピール。継続は力、同時に原点に立ち戻る取り組みの数々。地モノ市も。



旬の里山探訪 イキモノ

にはる里山交流センターで実施される観察会のPR協力をしています。毎月第1水曜に(1月・8月休)2時間ほど新治市民の森の散策をテーマを決めて楽しんでいきます。

